

平成28年度山口県柔道体重別選手権大会実施要項

- 1 日 時 平成28年7月3日(日) 9時30分開会式
- 2 会 場 「徳山大学第2記念館内柔道場」
周南市孝田町64-2 電話 0834-28-9020
- 3 日 程 ○7月2日(土) 計量(公式計量と非公式計量) 16時00分～17時00分
(上記会場「徳山大学第2記念館内柔道場」)
※ 対象は無差別級以外の選手(無差別級の選手は計量しない。)
- 7月3日(日) 役員選手受付 8時30分～ 9時00分
審判監督会議 9時00分～ 9時20分
開会式 9時30分
試合開始 開会式終了後
閉会式
※ 試合当日の計量は実施しません。
- 4 主 催 一般社団法人山口県柔道協会
- 5 主 管 周南市柔道協会
- 6 参加資格 (1) 平成28年度山口県を通じた全日本柔道連盟登録者であること。
(ただし、ふるさと制度を活用し参加することも可とする。)
(2) 高校生以下は出場できない。
- 7 体重区分 (1) 男子(4階級)
① 60kg級 ② 73kg級 ③ 90kg級 ④ 無差別級
(2) 女子(3階級)
① 52kg級 ② 70kg級 ③ 無差別級
- 8 試合方法 (1) 各階級トーナメント方法とするが参加人数によりリーグ戦になることもある。
(2) 国際柔道連盟試合審判規定(IJF審判規定決定版(2014-2016))で行い、
試合時間は4分間とする。
(3) 優勢勝ちの判定基準は、「有効」以上とし、技による評価が同等の場合は指導が少ない
方を勝ちとする。得点差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決す
る。
- 9 表 彰 各階級1位、2位、3位を表彰する。
- 10 参加料 一人 2,000円(傷害保険料含む)
(1) 参加料は、無差別級以外の選手は前日の公式計量の際に納入すること。無差別級の選手
は、大会当日、受付時に納入すること。
(2) 申し込み後欠場した場合も参加料を納入すること。

11 参加申込 別紙申込書により下記まで申し込むこと。(電子メールで申し込んでください。)

(1) 申込期限 平成28年6月10日(金)

(2) 申込先 〒753-0871 山口市朝田字引地581-2

一般社団法人山口県柔道協会事務局宛 TEL083-924-9510

E-mail yjk@c-able.ne.jp

(申込書は「周南市柔道協会」のホームページからダウンロードできます。要項等についても公表します。)

12 国体選手選考について

国体選手の基準に照らしたうえで、次の選手選考を行う。

男子※・女子 共通

※男子の大将については、国体選手は内定しています。

他の国体選手選考については、この大会成績を参考にして、強化委員会で決定します。

13 その他

(1) 組合せは強化委員会で実施する。

(2) 全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を使用すること。なお、「全柔連主催大会におけるIJF基準柔道衣(新規格柔道衣)の適用について(14.11.27)」による新規格柔道衣については適用しないが、新規格柔道衣の使用も認める。

(3) 大会出場中の映像・写真・記事・氏名・記録等のテレビ・ビデオ・新聞・雑誌・インターネット・広告等への掲載を了解すること。

(4) 選手、指導者は下記の事項を遵守すること。

(脳震盪について)

① 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。

② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精密検査を受けること)

③ 練習開始に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④ 当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面で事故報告書を提出すること。

(皮膚真菌症(トングランス感染症)について)

皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任者において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会の出場ができない場合もある。